

会 議 録

平成20年3月31日調製

審議会等名	平成19年度 第3回 社会教育委員会議		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成20年3月18日(火) 午後1時30分～2時55分		
開催場所	三条市中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
出席者氏名	社会教育委員 安藤正之委員 小菅 信委員 廣川邦夫委員		
	樋口一三委員 中村保夫委員 目黒徳一委員		
	横山正美委員 山田宏高委員 太田礼子委員		
	高橋美智子委員		
	教育委員会	松永教育長 金子生涯学習課課長	
		原生涯学習課課長補佐 近藤生涯学習係長	
		石田囑託員	
	(欠席者)	広部隆司委員 丸山照子委員 阿部凉子委員	
議 題	(1) 平成19・20年度 社会教育委員会議のテーマ		
	「家庭や地域の教育力向上と学校との連携」		
	～地域と団塊の世代との関わり～について		
	(2) テーマについての今後の進め方		
	(3) 平成19年度生涯学習課事業報告		
	(4) 平成20年度生涯学習課事業計画(案)		
	(5) その他		
発言内容等			
金子課長	開始予定時刻より少し早いですが、皆さんお集まりですので、これより、		
	平成19年度第3回社会教育委員会議を開催いたします。		
	まずは、廣川議長から開会のあいさつをお願いいたします。		
廣川議長	<開会のあいさつ>		
松永教育長	<教育長あいさつ>		
廣川議長	それでは、次第に従って、報告事項から始めます。		
	(1) 「平成19年度第2回中越地区社会教育委員連絡協議会代議員会の報告」を会議に出席された横山副議長からお願いいたします。		

横山副議長	<平成19年度第2回中越地区社会教育委員連絡協議会代議員会について報告>
廣川議長	次に(2)三条市行政組織機構の見直しについて、事務局からお願いいたします。
金子課長	<資料に基づき説明>
山田委員	青少年育成センターが生涯学習課から離れるということであるが、青少年教育についてはどうなるのか。また、青少年健全育成市民会議の位置づけはどうなのか。三条地域を中心に必ずしも一つにまとめるというのではなく、栄・下田支部も残して、それぞれの育成会が持つ良い芽を摘まないようにしてほしい。
金子課長	青少年の健全育成については、やらなくてはならないものですので、公民館で引き続き青少年教育事業を実施していく予定です。
中村委員	農村環境改善センターの所管が農林課から生涯学習課へ移るということであるが、今まで農林関係ということで制限があった使用申込み等に、これからは制限が無くなるのか。
金子課長	
廣川議長	それでは、議題に入ります。 まずは、議題(1)「平成19・20年度社会教育委員会議のテーマ～家庭や地域の教育力向上と学校との連携～地域と団塊の世代との関わり～」について、事務局からお願いいたします。
金子課長	はい。担当係長の近藤から説明させていただきます。
近藤係長	<資料2～7に基づき説明>
廣川議長	次に、議題(2)「テーマについての今後の進め方」についてです。 平成19年度の会議は今回で終わりですが、20年度に3回開催の予定です。その3回をどのように活用し、進めていきたいと思います。
横山副議長	資料8にあるスケジュールのとおり、9月頃までに素案づくりができればと思うので、4月中に皆さんのいろいろな意見をいただき、まとめていく方向でいかがでしょうか。
	<全員了承>
廣川議長	具体的な「テーマ」については、いかがいたしましょうか。
太田委員	意見提出用紙の例と見ますと、「箸の持ち方」となっていますが、これは団塊の世代でなくても教えられることだと思います。 テーマはこの例のように一つのことに焦点を絞るのか、それとも、社会に出にくい男性をどのように後押しするのか、その手段を考えて話し合っていくのか、どちらなのでしょう。

山田委員	「箸の持ち方」は、一つの例で、きっかけ作りの方法として挙げたもので
	す。要は、仕事一辺倒だった世代に、地域を見直してもらえよう促す手段を 考えていければ良いと思う。
中村委員	大げさな言い方、もしくは男性に限った言い方になるかもしれないが、団 塊の世代は、「経済・政治」の世界のみで生きてきた。しかし、この2つ以 外にも、「社会」「女性」「子ども」などの世界が、「経済・政治」の世界と並 行して存在することに気づいてもらうことがポイントではないかと思う。
	団塊の世代がしたいと思っていること、団塊の世代にしてほしいと思っ ていることをそれぞれ上手く引き出し、両者をジョイントしてあげるような形 が望ましいと思う。
小菅委員	委員の皆さんの活発なご意見を素晴らしいものと聞いておりますが、た だ、あまり多くの意見を聞きすぎると、それらに同調する傾向になるので、 委員それぞれが自由に書いた意見の中で、まとめるメンバーの方々が取捨選 択してくだされば良いのではないかと。
	意見提出までに1か月あるので、自分の意見だけでなく、周囲に聞いたり した意見も良いと思う。
安藤委員	範囲があまりに広すぎるので、自分の地域だけに絞るといろいろと書きや すくなるのではないかと。
樋口委員	子育てが終わった団塊世代の人間は、他との交流がないのが現状ですが、 ちょっとした勇気ときっかけで交流が始まるので、その方法を出していけれ ば良いと思う。
廣川議長	それでは、議題（3）「平成19年度生涯学習課事業報告」と（4）「平成 20年度生涯学習課事業計画（案）」について、事務局からお願いします。
金子課長	新年度になりましたら、公民館や図書館などの生涯学習関係施設を合わせ て、説明させていただきますが、本日は生涯学習課の報告と計画を先に説明 させていただきます。
	<資料に基づき説明>
廣川議長	ただ今ご説明のありましたことについて、ご意見・ご質問等はありません か。
山田委員	文化財事業の中で、「三条神楽」と「栄神楽」の保存について書かれてい ますが、下田にも神楽があるので下田神楽の保存についても行ってほしい。
	三条神楽と栄神楽については、それぞれの保存会があり、保存会と協力し て鑑賞会などを行っています。下田地区でもそのようなご要望があれば、ぜ ひ協力して行っていきたくと思うので、関係の方よろしくお伝えいただき

	たい。
廣川議長	他に、ご意見・ご質問等はありませんか。
	それでは、議題（５）「その他」についてですが、事務局から何かありますでしょうか。
近藤係長	次の会議は、平成２０年度の第１回目として、５月中旬を予定しております。日程が確定しましたら、案内を送付いたしますので、ご出席をお願いいたします。
廣川議長	他にはよろしいでしょうか。
	では、私の方から皆様にお知らせいたしますが、生涯学習課課長補佐の原さんが３月３１日を以って定年退職されます。長年のご苦労とお世話になった感謝を込めて拍手で送りたいと思います。
	<全員拍手>
原課長補佐	<退職のあいさつ>
廣川議長	それでは以上をもちまして、平成１９年度第３回社会教育委員会議を終了いたします。
	<会議録調整に関する確認事項の読み上げ>
	また新年度よろしく願います。ありがとうございました。

14 : 55 閉会